

7月14日(木) 東京会場の温暖地版は定員になりました。

東京会場の「温暖地+蒸暑地」の両方受講も締切となりましたのでご注意ください。

温暖地版(Ⅳ地域)・蒸暑地版(Ⅴ地域)各4時間講習

自立循環型住宅設計講習会

住宅における生活時のエネルギー消費50%削減をめざした

財団法人建築環境・省エネルギー機構(東京都千代田区麹町、理事長 村上周三)では、住宅における生活時のエネルギー消費を50%削減することを目指した「自立循環型住宅設計講習会 温暖地版」と、蒸暑地^{*}に向けた新たな研究成果を加えた「自立循環型住宅設計講習会 蒸暑地版」を、本年度も開催する運びとなりましたので、ご案内いたします。

(蒸暑地=省エネルギー基準における地域区分Ⅴ地域・Ⅵ地域)

今年で7年目となる『自立循環型住宅設計講習会(温暖地版)』は、極力自然エネルギーを活用した上で、特殊な技術や未完成の技術を用いることなく一般的に入手できる手法・技術の組み合わせで居住性や利便性の水準を向上させつつも、居住時のエネルギー消費量を2000年頃の標準的な住宅と比較して50%削減することを目指して、設計プロセス、自然風利用・昼光利用・太陽光発電・太陽熱利用(蓄熱・給湯)などの自然エネルギー活用技術、断熱・日射遮蔽などの外皮設計技術、暖冷房・換気・給湯・照明・家電および水・ごみ処理などの省エネルギー設備計画技術と温暖地の省エネルギー効果の定量予測を行えるまでを解説しており、はじめて省エネルギー住宅に触れる方にも優しい内容として解説いたします。

また、昨年秋から新たにはじめた『同講習会(蒸暑地版)』は、蒸暑地に向けた気候や地域特性を活かす形での省エネルギー住宅の設計方法について、従来の温暖地版ガイドライン発行以降の研究成果を大幅に反映して内容を充実させており、過去に温暖地版の講習会を受講された方をはじめ、蒸暑地以外の地域や全国に展開している住宅実務者にも十分に有益な設計手法を解説いたします。

ガイドラインにはⅤ地域で代表的な木造、Ⅵ地域で代表的な鉄筋コンクリート造の一戸建住宅を中心に記載をしておりますが、今回の講習会ではそのうちⅤ地域の内容について、蒸暑地の省エネルギー効果の定量予測を行えるまでを解説いたします。

なお、蒸暑地版の講習会は大阪・名古屋・福岡での開催は今回が初めてとなります。

また、本年度は新たな試みとして、各会場では、従来から好評を博している温暖地向けの講習を午前中の4時間に内容を凝縮して実施し、午後は新たな研究成果を加えた蒸暑地の講習を同じく4時間に内容を凝縮して実施することにより、受講される方のニーズに合わせ、どちらか一方を受講されたい方にも、場合によって両方を受講したい場合でも対応できるように一日でのプログラムとさせていただきます。

既を受講された方々から高い評価をいただいておりますこのガイドラインは、講習会テキストとして一般には販売しておりません。ぜひこの機会に住宅を設計・施工されている工務店等の実務者をはじめとして、住宅・建材・設備・ゼネコン・不動産・家電・エネルギー供給事業者や地方公共団体の住宅担当者の方々に多数ご参加いただきたいと思います。

開催概要

- 名称：自立循環型住宅設計講習会 温暖地版・蒸暑地版
○主催：財団法人 建築環境・省エネルギー機構
○後援：国土交通省国土技術政策総合研究所、独立行政法人建築研究所
(社)東京建築士会、(社)愛知建築士会、(社)大阪府建築士会、(社)福岡県建築士会
○日時会場定員：

東京会場の「温暖地版」は定員となりました。
(両方受講も定員です。)

◇東京会場 (90名) 平成23年7月14日(木)

~~温暖地(Ⅳ地域) 9:15-13:15~~ 蒸暑地(おもにⅤ地域) 14:15-18:15
厚生会館ホテル 青竹・紅梅の間 (東京都千代田区平河町1-5-9)

◇福岡会場 (70名) 平成23年7月22日(金)

温暖地(Ⅳ地域) 9:00-13:00 蒸暑地(おもにⅤ地域) 14:00-18:00
天神クリスタルビル Aホール (福岡県福岡市中央区天神4-6-7)

◇名古屋会場 (80名) 平成23年7月28日(木)

温暖地(Ⅳ地域) 9:00-13:00 蒸暑地(おもにⅤ地域) 14:00-18:00
ウインクあいち 1102会議室 (愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38)

◇大阪会場 (80名) 平成23年7月29日(金)

温暖地(Ⅳ地域) 9:00-13:00 蒸暑地(おもにⅤ地域) 14:00-18:00
大阪国際会議場 801-802会議室 (大阪府大阪市北区中之島5-3-51)

※開場は各会場とも開始の15分前となります。

※温暖地と蒸暑地の両方を受講される場合は、13:00-14:00(東京は13:15-14:15)が昼食となります。

- 受講料(テキスト代・消費税込)：温暖地 7,000円/1名 蒸暑地 7,500円/1名
：温暖地+蒸暑地 両方受講の場合 13,000円/1名(※)

(※) 同日に同一の方が温暖地版と蒸暑地版の講習会を受講する場合には上記料金を適用します。

- 講師：自立循環型住宅開発委員会フェーズ1と2の研究に係わった、国、公共の研究機関、大学の先生等の有識者。

受講申込方法

1. 下記の銀行口座にて振込もしくは郵便振替(郵便振替の場合、下記※も参照のこと)
2. 振込後、別紙受講申込書に金融機関発行の払込金受領書、または銀行送金帳票など入金内容のわかるもののコピーを添えてFAXにて送信してください。
(振込手数料は貴社にてご負担下さい。また、FAXは2枚になっても構いません。)

○銀行振込

銀行名	三井住友銀行 東京公務部(店番号096)
預金種目	普通預金 口座番号 22593
受取人	ザイケンカキョウヨウヨウイシキキョウ (財)建築環境・省エネルギー機構

○郵便振替

加入者名	(財)建築環境・省エネルギー機構
口座番号	00190-8-131243

※郵便振替用紙の通信欄に、必ず「自立循環型住宅設計講習会」と明記してください。また、払込人住所氏名を必ずご記入ください。

申込み・問い合わせ先

財団法人 建築環境・省エネルギー機構
企画・環境部 今井

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1
全共連ビル麹町館 2F

○電話：03-3222-6946

○電子メール：staff-1@ibec.or.jp

注意事項

- イ 講習プログラムならびに講師は、急な都合により変更となることがあります。予めご了承下さい。
- ロ お申し込みは先着順で定員になり次第締め切ります。予約は受け付けておりません。
- ハ 納入された受講料は原則として返金致しません。但し、定員の都合上お断りする場合は返金いたします。
- ニ 請求書を希望される場合は、事前にお申し出下さい。
- ホ 領収証は原則として発行いたしません。
- ヘ 受講票は申込受理後FAXにて送付させていただきます。

プログラム

【温暖地】

I	自立循環型住宅の定義
II	自立循環型住宅の設計プロセス
III	自然エネルギー活用技術
	1) 自然風の利用（通風計画）技術 2) 昼光利用技術
	3) 太陽光発電 4) 太陽熱利用（パッシブソーラー）技術
	5) 太陽熱給湯技術
IV	躯体設計技術
	1) 断熱技術 2) 日射遮蔽技術
V	省エネルギー設備計画技術
	1) 暖冷房設備 2) 給湯設備
	3) 換気設備 4) 照明設備
	5) 高効率家電 6) 水とゴミの効率利用
	省エネルギー効果推計
VI	1) ケーススタディー 2) 省エネルギー効果及びコストの推定
質疑応答	

【蒸暑地】

I	蒸暑地に向けた自立循環型住宅の概要と定義
II	自立循環型住宅の設計プロセス
III	要素技術－自然エネルギー活用技術
	1) 自然風利用技術 2) 昼光利用技術
	3) 太陽光発電 4) 太陽熱利用（蓄熱）V地域のみ
	5) 太陽熱給湯
	要素技術－躯体の熱遮断技術
IV	1) 断熱外皮計画（V地域のみ）
	2) 日射制御技術（V地域・VI地域で別内容）
V	要素技術－省エネルギー設備計画技術
	1) 暖冷房設備（V地域）冷房設備（VI地域） 2) 換気設備
	3) 給湯設備 4) 照明設備
	5) 高効率家電 6) 水とゴミの効率利用
VI	省エネルギー効果の評価と設計における活用
	1) 要素技術による省エネルギー効果と算出方法
	2) 省エネルギー性、環境性及びコストの評価
	3) エネルギー消費推計方法と設計計算事例
質疑応答	

※プログラムは講師の入れ替えを少なくするため、一部順番が変更となる予定です。

受講により得られる証明等

1. 本講習会は、建築 CPD（継続能力／職能開発）情報提供制度の認定プログラムです。本制度は建築関連団体により構成される建築 CPD 運営会議が実施するもので、内容については、（財）建築技術教育普及センターホームページ <http://www.jaeic.or.jp/kenchikucpd.htm> をご覧ください。なお、本講習会は受講資格を設けておりませんので、関心のある方どなたでもご参加いただけます。なお単位は温暖地版・蒸暑地版それぞれ4単位となり、2つ受講いただくと計8単位となります。
2. 当日講習会を受講された方には、受講修了証を発行いたします（希望者のみ）。受講修了証の発行には全プログラムの受講が必要となります。

会場案内図

【東京 7/14 (木) 厚生会館ホテル】

- 会場：5階 青竹・紅梅の間
- 所在地：
東京都千代田区平河町 1-5-9
- 交通
JR「四ツ谷」駅から（徒歩 10分）
有楽町線「麴町」駅から（徒歩 2分）
半蔵門線「半蔵門」駅から（徒歩 5分）



【福岡 7/22 (金) 天神クリスタルビル】

- 会場：3階 Aホール
- 所在地：
福岡県福岡市中央区天神 4-6-7
- 交通
西鉄大牟田線「福岡」駅から（徒歩 7分）
福岡市営地下鉄空港線/箱崎線「天神」駅から（徒歩 4分）



【名古屋 7/28 (木) ウィンクあいち】

- 会場：11階 1102会議室
- 所在地：
愛知県名古屋市中村区名駅 4-4-38
- 交通
(JR・地下鉄・名鉄・近鉄) 名古屋駅より
◎JR 名古屋駅桜通口から
ミッドランドスクエア方面 徒歩 5分
◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩 2分



【大阪 7/29 (金) 大阪国際会議場】

- 会場：8階 801-802 会議室
- 所在地：
大阪府大阪市北区中之島 5-3-51
- 交通
京阪電車中之島線「中之島駅」すぐ
JR 大阪環状線「福島駅」から徒歩約 10分
JR 東西線「新福島」から徒歩約 10分
阪神本線「福島駅」から徒歩約 10分



東京会場の「温暖地版」は定員となりました。
 (「温暖地版・蒸暑地版」のダブル受講も受付終了です。)

自立循環型住宅設計講習会 温暖地版・蒸暑地版 受講申込書

会場	日時	内容	金額	フェック欄
東京	7月14日(木) 9:15~18:15	温暖地版+蒸暑地版	13,000円	
	7月14日(木) 9:15~13:15	温暖地版	7,000円	
	7月14日(木) 14:15~18:15	蒸暑地版	7,500円	
福岡	7月22日(金) 9:00~18:00	温暖地版+蒸暑地版	13,000円	
	7月22日(金) 9:00~13:00	温暖地版	7,000円	
	7月22日(金) 14:00~18:00	蒸暑地版	7,500円	
名古屋	7月28日(木) 9:00~18:00	温暖地版+蒸暑地版	13,000円	
	7月28日(木) 9:00~13:00	温暖地版	7,000円	
	7月28日(木) 14:00~18:00	蒸暑地版	7,500円	
大阪	7月29日(金) 9:00~18:00	温暖地版+蒸暑地版	13,000円	
	7月29日(金) 9:00~13:00	温暖地版	7,000円	
	7月29日(金) 14:00~18:00	蒸暑地版	7,500円	

希望会場
 ※ご希望の内容に○を入れて下さい。
 ※同日に同一の方が温暖地版と蒸暑地版の講習会を受講する場合には13,000円となります。

※ご希望の会場と内容に○を入れて下さい。

ふりがな
 氏名
 会社名
 所属・役職
 住所
 〒 _____ 都・道府・県 _____ 市・区・町 _____
 電話番号 _____
 FAX番号 _____
 E-mail _____
 通信欄

※FAXで受講票をお送り致しますので必ずご記入下さい

※複数名お申し込みの場合には、申込書をコピーしてお送り下さい。自立循環型住宅ホームページ <http://www.jjj-design.org> からダウンロードができます。

IBEC使用欄 < 受講票 >

受付完了致しました。貴殿の受講番号は、

東京 7/14 (木) **温暖地版** -

福岡 7/22 (金) **温暖地版** -

名古屋 7/28 (木) **蒸暑地版** -

大阪 7/29 (金) **蒸暑地版** -

_____ でございます。当日この用紙を
 _____ 忘れずに会場までお持ち戴き
 _____ 受付にご提出下さい。

定員に達しましたので、後日連絡のうえ返金手続きをさせていただきます。

払込金受領証・振込明細書の類 貼付欄

◇ 払込受領証の貼付がないものは、受付となりませんのでご注意ください。
 ◇ インターネットバンキングをご利用の場合は画面コピーを一緒にお送り下さい。
 ◇ この欄に貼付出来ない場合は別紙用紙に添付のうえ合わせてFAXをお送り下さい。

◇ 本申込みにより当財団が取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。
 ・本講習に係る案内及び連絡、受講票の送付
 ・その他財団が開催する講習会・セミナーの案内
 なお、個人情報保護法第24条第1項に定める事項については、当財団のホームページ(<http://www.ibec.or.jp/>)をご覧ください。か、当財団までお問い合わせ下さい。(電話: 03-3222-6681)